

## Abstract

### 朝鮮民主主義人民共和国における国防政策の目的 —朝鮮労働党の軍事路線の成立経緯—

宮本 悟（聖学院大学准教授）

本稿は、朝鮮民主主義人民共和国の社会主義憲法に定められた国防政策であり、支配政党である朝鮮労働党の国防政策の基本方針である「党の軍事路線」の基本内容の成立経緯とその目的を再検討したものである。「党の軍事路線」は日韓では「4 大軍事路線」と呼ばれ数多くの研究があり、武力統一を前提とした統一政策として 1962 年 12 月に成立したと論じられることが多かったが、それに対する誤りを指摘する研究もあった。本稿では、それを再検討し、「党の軍事路線」は統一政策に含まれているが、武力統一を前提としたものではなく、朝鮮労働党の実効支配地域を米国の攻撃から防衛することを目的として、1966 年 10 月に成立した国防政策であることを明らかにした。

『国際安全保障』第 40 巻第 1 号（2012 年 6 月）1-18 ページ。